

協 会

令和2年度

事 業 報 告 書

(協会自主事業)

公益財団法人和歌山県国際交流協会

1 財団の概要

名 称： 公益財団法人 和歌山県国際交流協会
設 立 年 月 日： 平成2年11月15日
設 立 目 的： 和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援を推進することにより、ことば、民族、国境を越えて誰にでも開かれた地域社会づくりを図り、もって国際社会の平和と発展に寄与することを目的とする。
理 事 長： 樫 畑 直 尚 (株南北 取締役会長)
設立時の基本財産総額： 366,500,000円 (うち県出捐金2億円)
令和2年度の基本財産総額： 487,561,737円 (同 上)

2 組織構成 (令和2年度組織体制：令和3年3月31日現在)

役員

理 事 長 樫 畑 直 尚 (株南北取締役会長)
常務理事 出 口 博 之 ((公財) 和歌山県国際交流協会事務局長)
理 事 築 野 元 則 (元国際協力機構 (JICA) 関西所長、認定 NPO 法人日越関西友好協会理事長)
理 事 多 田 稔 子 ((一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー会長、株双美商会 取締役副社長)
理 事 谷 奈 々 ((一財) 和歌山社会経済研究所研究委員)
理 事 中 萩 三 尾 エルザ 智 子 (在名古屋ブラジル総領事館医療相談医)
理 事 長 友 文 子 (和歌山大学研究グローバル化推進機構グローバル化推進部国際連携部門 部門長)
監 事 中 井 國 雄 ((公社) 和歌山県病院協会 副会長、
独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター名誉院長)
監 事 廣 谷 行 敏 (廣谷法律事務所 弁護士)

評議員

評 議 員 熊 谷 幸 治 (日本放送協会和歌山放送局長)
評 議 員 伊 東 千 尋 (和歌山大学長)
評 議 員 加 藤 久 美 (和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科 教授)
評 議 員 藪 添 泰 弘 (和歌山国際交流振興会代表、和歌山日米協会専務理事)
評 議 員 田 嶋 久 嗣 (和歌山県企画部長)

事務局

事務局長	出口 博 之 ((公財)和歌山県国際交流協会常務理事)
事務局次長・経営企画課長	亀 井 勝 博 (協会プロパー)
国際交流推進員	木 村 恵 子
外国人生活相談室長	城 山 雅 宏
主任外国人生活相談員	鬼塚 ショアン コンセプション
主任外国人生活相談員	中 尾 静
外国人生活相談員	グェン ティ トウイ ニュー
国際交流コーディネーター	奥 直 子
書 記	松 尾 千 夏
和歌山県教育委員会研修教員	下 町 秀 之

【運営について】

1 理事会の開催

○ 令和2年度第1回理事会

日 時 令和2年5月26日(火) 14:30～15:45

場 所 国際交流センター サークル室 (一部WEB会議システムZoomによる参加)

役員数 6名、監事2名

議 事 第1号議案 令和元年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件

[原案可決]

第2号議案 令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認に関する件

[原案可決]

第3号議案 令和2年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件

[原案可決]

報告事項 新型コロナウイルス感染症に関するリスク管理についての報告

令和元年度理事長及び常務理事の下半期の職務執行報告

財産運用の業務状況に関する報告

令和元年度賛助会員についての報告

○ 令和2年度第2回理事会

日 時 令和2年7月3日(金) 11:00～11:20

方 法 WEB会議システムZoomによる遠隔会議

役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 代表理事の選定に関する件

[原案可決]

第2号議案 業務執行理事の選定に関する件

[原案可決]

報告事項 評議員及び監事の選任について

○ 令和2年度第3回臨時理事会

- 日 時 令和2年9月7日（月） 13:30～14:30
方 法 WEB会議システム Zoomによる遠隔会議
役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 協会30周年事業の開催に関する件
[原案可決]
第2号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会感謝状贈呈規程に関する件
[原案可決]
第3号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会職員表彰規程に関する件
[原案可決]

○ 令和2年度第4回理事会

- 日 時 令和2年11月30日（月）
方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法
役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 令和2年度公益財団法人和歌山県国際交流協会第1次補正予算（案）の承認に関する件
[原案可決]
第2号議案 令和3年度和歌山県国際交流センターの事業計画（案）及び予算（案）の承認に関する件
[原案可決]
報告事項 令和2年度上半期決算報告
令和2年度上半期コンプライスの状況報告
令和2年度上半期の理事長及び常務理事の職務執行状況

○ 令和2年度第5回理事会

- 日 時 令和3年3月11日（木） 14:00～15:00
場 所 WEB会議システム Zoomによる遠隔会議
役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 令和3年度公益財団法人和歌山県国際交流協会の事業計画（案）並びに収支予算（案）及び資金調達・整備投資の見込みの承認に関する件
[原案可決]
第2号議案 基本財産の運用に関する件
[原案可決]
報告事項 令和2年度下半期コンプライアンス報告

2 評議員会の開催

○ 令和2年度定時評議員会

- 日 時 令和2年6月17日（水） 14:30～15:30
- 場 所 国際交流センター サークル室（一部WEB会議システムZoomによる参加）
- 役員数 4名、監事1名
- 議 事 第1号議案から第5号議案
評議員の選任に関する件
[原案可決]
- 第6号議案から第7号議案
監事の選任に関する件
[原案可決]
- 第8号議案から第14号議案
理事の選任に関する件
[原案可決]
- 第15号議案 令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認に関する件
[原案可決]
- 報告事項 令和元年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件

3 その他

○ 人権・同和特別研修

センター来館者に対し人権意識を兼ね備えた職員の育成を図るために人権研修を行った。

- (1) 日 時 令和3年5月21日（木） 10:30～15:00
- (2) 場 所 国際交流センター ラウンジ
- (3) 内 容 同和問題、女性の人権について
- (4) 講 師 （公財）和歌山県国際交流協会 事務局長 出口 博之

【事業について】

1 国際交流を促進するための各種事業の企画・実施

○協会創立30周年記念事業

（詳細は別冊「公益財団法人和歌山県国際交流協会創立30周年記念誌」参照）

2020年11月新型コロナ禍の中、30周年記念式典を和歌山ダイワロイネットホテル4階の「グランの間」にて開催。受付では検温の後、「健康状況申告書」の提出をお願いするなど、入念なコロナ対策を取りながら執りを行った。

(1) 日 時 令和2年11月21日（土） 13:00～14:30

(2) 場 所 ダイワロイネットホテル和歌山

(3) 内 容

◇オープニング映像の上映

～公益財団法人和歌山県国際交流協会30年の歩み～

◇記念式典

①樫畑直尚理事長の挨拶

②仁坂吉伸和歌山県知事、岸本健和歌山県議会議長の祝辞

③海外和歌山県人会からのメッセージ



樫畑 直尚 理事長



仁坂 吉伸 和歌山県知事



岸本 健 和歌山県議会議長



宮城 里信 ビビアン
アルゼンチン和歌山県人会長



谷口 ジョゼー 眞一郎
ブラジル和歌山県人会長



アドルフォ キムラ
メキシコ和歌山県人会長



松宮 アンヘル
パラグアイ和歌山県人会長



ソニア サカタ ミシマ デ バレガ
ペルー和歌山県人会長



ジェイミー 竹下
南加和歌山県人会スカラシップ
コミッティチェアー

④感謝状贈呈式

個人の部 7名

- 新井 悠喜雄（在留資格の相談）
- 市川 美佐子（日本文化紹介ボランティア）
- 須賀 良知（ポルトガル語通訳ボランティア）
- 長友 文子（日本語教育、国際理解教育）
- 中野 豊子（日本語学習支援）
- 東 悦子（移民研究、小学校英語教育）
- 八巻 由実子（日本語学習支援）

団体の部 6団体

- ドイツ語文化交流会（代表 田島 昭洋）
- にほんごHYTの会（共同代表 露峯 洋子 田口 由美子 林 多恵子）
- RINK すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク（代表 丹羽 雅雄）
- 和歌山県中南米交流協会（代表 眞砂 睦）
- わかやま南北アメリカ協会（代表 迫間 脩）
- 和歌山にほんごの会 NAGOMI（代表 青木 優子）



受賞した個人と団体の皆様

◇記念講演会

演題 「お茶の心」 裏千家 千玄室 大宗匠

裏千家元家元、外務省参与、ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使



千玄室 大宗匠による講演



講演に聞き入る参加者の皆様

○センター魅力UP事業

(1) 図書閲覧室

図書閲覧室のリニューアルを図ることで、
県民のさらなる異文化・多文化理解を進めた。

- ・多彩な図書を選定し、購入（83冊）
- ・情報の古い図書等を除籍
- ・レイアウトを変更



キッズコーナー&図書コーナー



洋書・中国語図書関係



日本語学習教材関係



海外移民関係



国際理解関係



世界各国“食”関係



多文化理解につながる絵本

(2) 協会事務所リニューアル

音漏れが課題であったため、多機能に使用していただけるよう防音工事を行い整備した。

(3) YouTube 関連事業

和歌山県国際交流センターチャンネルを開設し、ボランティア登録制度に関する動画を配信した。



ボランティアの登録制度、活動の様子を動画配信

○ 世界一周ライブツアー (HIS 海外オンラインツアー体験事業)

「世界5都市同時中継！世界一周ライブツアー」

- (1) 日 時 令和3年2月18日(木) 15:30～17:00
(万里の長城→ドバイ→ロシア→ベトナム→シドニー)
令和3年2月21日(日) 13:00～14:30
(ハワイ→ケニア→インド→トルコ→ケアンズ)
- (2) 場 所 和歌山県国際交流センター 交流ラウンジ
- (3) 開催方法 Zoomによるオンライン開催
- (4) 対 象 和歌山県国際交流協会職員 5名(各日)
- (5) 内 容 「海外オンラインツアー」を組み込んだ事業について、実際「オンラインツアー」を体験することで、今後導入に向けての諸課題や手続き等について職員で一緒に考え、意見交換を行った。



オンラインツアーで「世界一周」を体験 (*写真は加工しています)

○ 人権セミナー (グローバルセミナー)

「時代に翻弄されてきた夜間中学校の歴史と現在～外国人受け入れの経緯を中心に」

- (1) 日 時 令和3年2月20日(土) 13:30～15:00
- (2) 開催方法 Zoomによるオンライン開催
- (3) 講 師 江口 怜(和歌山信愛大学 助教)
- (4) 参加者 20名
- (5) 参加費 無料
- (6) 内 容 夜間中学は1947年に開設して以来、幾つかの時代を経て、幾度かの大きな変遷を辿って今日に至った。その夜間中学の歴史と現在の状況について、講師が豊富なデータと資料を用いて話した後、「外国人」受け入れの観点から夜間中学の課題や和歌山の現状について参加者の皆さんと一緒に考え、意見交換した。

2 国際交流及び国際理解に関する情報の収集と提供

海外に関する情報・留学、日本文化の紹介及び語学学習のための図書を閲覧・貸出するとともに、タブレット等を持ち込んで自主学習もしてもらえるよう Wi-Fi を整備した。

○ 図書貸し出しサービス

県民及び在住外国人を対象に図書貸し出しサービスを実施

- ・対象図書数 7, 375冊
- ・貸し出し期間 3週間
- ・利用者数 159件（総貸出冊数481冊）

○ 協会ホームページ

ホームページについては、Facebook も活用し、交流イベントや研修会、センターからの情報提供を積極的に行った。新型コロナ対策について県国際課 HP とのリンクなどで周知した。

- ・協会ホームページ閲覧者数 1,114件（令和2年4月～令和2年3月末）

○ セキュリティ研修

職員を対象にネットワーク、PC 環境、テレワークに関する知識の向上をはかるため、実機を使つての研修を行った。

- (1) 日 時 令和2年8月20日（木）13:00～14:40
令和2年12月17日（木）13:00～15:00
- (2) 場 所 国際交流センター サークル室
- (3) 内 容 自宅のネットワーク、PC 環境を考える
- (4) 講 師 株式会社ユーエムイー



外国語書籍を多数所蔵する図書コーナー



協会ホームページ

3 国際交流団体との連携

地域の国際交流・国際理解を推進し、県内の民間国際交流団体との協働、連携を一層強化し、地域の国際化を図った。

○ スピーチコンテスト等におけるWIXAS賞の授与

◇第26回韓国語スピーチ大会

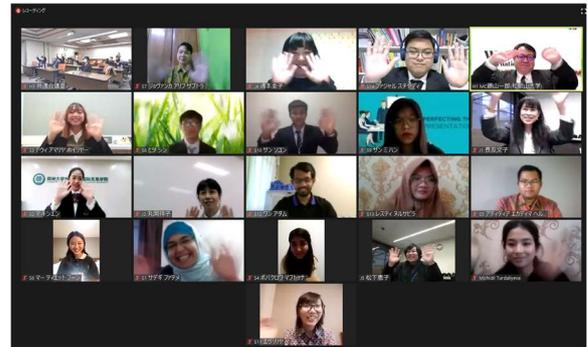
- (1) 日 時 令和2年10月24日(土) 13:00～16:00
- (2) 内 容 賞状・副賞授与など
- (3) 主 催 在日本大韓民国民団和歌山県本部

◇第18回学長杯留学生による日本語スピーチコンテスト (Zoomによるオンライン開催)

- (1) 日 時 令和2年12月12日(土) 13:00～16:00
- (2) 内 容 賞状・副賞授与
- (3) 主 催 和歌山大学研究グローバル化推進機構



韓国語スピーチコンテスト



和歌山大学 日本語スピーチコンテスト

4 国際交流ボランティアの育成及びその活動支援

国際交流センターボランティア登録制度と併せて、ボランティア研修会や通訳ボランティアの技術向上講座、日本語ボランティア研修会を実施した。

(詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.4 参照)

5 県内に在住又は滞在する外国人に対する支援

在住外国人支援の一環として、県内在住の外国人からの生活相談に応じるとともに、国際交流に関する住民、国際交流団体、市町村等からの相談にも積極的に応じた。

外部機関と連携し、外国人のための法律相談や、外国につながる子どもの支援等を行い、また、県より外国人受入環境整備業務を受託し、相談サービスのさらなる拡充を図った。

○ 相談窓口の運営

令和2年度の相談件数は821件となった。

（詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.15参照）

○ 法テラス和歌山等と連携した相談サービスの拡充

（1）法テラス和歌山との連携

奇数月の第三木曜日に「外国人のための巡回無料法律相談」を計画し、広報に努めた。

（2）外国人のための「専門家による一日相談会」

（詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.16参照）

○ 外国人受入環境整備事業

和歌山県より和歌山県国際交流センター外国人受入環境整備（運営事業）業務の委託を受け、ベトナム語相談員を配置し、生活相談業務を拡充した。

（1）相談件数：78件

（2）相談内容別内訳：

情報 17件、労働・就職 14件、教育 13件、出入国関係 9件、
医療・社会福祉 8件、通訳・翻訳 4件、住まい 2件、税金関係 1件、
その他 10件

○ 外国につながる子どもの支援事業

ボランティアと連携し、外国につながるこどもの教室「わがっこ」を実施し、外国につながるこどもの日本語学習支援を行った。

6 在住外国人等に対する防災対策及び危機管理支援事業

○災害時多言語支援センター設置運営訓練

- (1) 日 時 令和2年8月17日（月） 10:30～16:45
- (2) 内 容 近畿地域国際化協会職員及び和歌山県市町の職員が参加し、災害時多言語支援センター設置・運営、避難所支援、遠隔通訳の課題についての基本的なお話を伺い、設置・運営のためのオリエンテーションを行った。その後、和歌山県国際交流センターに災害時多言語支援センターを立ち上げ、避難所として御坊市、ビッグ愛大ホール・ホワイエを設定し、Zoom でつなぎ、御坊市在住外国人被災者及び和歌山市在住の外国人被災者に多言語及びやさしい日本語で相談に対応した。災害時多言語支援センターでは、遠隔通訳やワンドライブを使つての翻訳作業などを行った。
- (3) 場 所 和歌山ビッグ愛1階 大ホール・和歌山県国際交流センター
- (4) 講 師 土井 佳彦（NPO 法人多文化共生リソースセンター東海・代表理事）
松本 義弘（横須賀市産業振興財団 常務理事・事務局長）
新居 みどり（NPO法人国際活動市民中心）
- (5) 参加者 60名



オリエンテーション



多言語支援センター



避難所巡回



遠隔通訳（御坊市）

7 海外移住者や海外県人会に対する支援及び交流事業

○ 南加和歌山県人会子弟受入事業 【新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止】

- (1) 受入期間 令和2年7月初旬～中旬
- (2) 人数 2名
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、グローバルセミナーのゲストスピーカー、茶道体験、日米協会主催昼食会
- (4) 協力団体 和歌山日米協会、和歌山大学研究グローバル化推進機構他

※世界各国で渡航や入国の措置がとられていたことから、5月11日に実施中止を決定した

代替事業

グローバルセミナー事業 「シャーリーさんに聞く♪カナダ・中国・ハロウィンの話」を実施した。
(詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.8参照)

○ 中南米和歌山県人会子弟受入事業 【新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止】

- (1) 受入期間 令和3年1月下旬～2月中旬
- (2) 人数 在ブラジル和歌山県人会 1名
在パラグアイ和歌山県人会 1名
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、高校生や大学生との交流、親戚との交流、グローバルセミナー、日本文化体験など
- (4) 協力団体 わかやま南北アメリカ協会、中南米交流協会、和歌山大学研究グローバル化推進機構

※5月より、メールにてブラジル県人会とパラグアイ県人会の会長と受入について協議を開始した。ブラジル側は子弟の人選が固まり、推薦できる段階にあった。しかし、その後世界的に感染状況が日々深刻になったため、協力団体も含め協議した結果、7月に受入の中止を決定した。

代替事業

グローバルセミナー事業 「県人会子弟に聞く～ブラジル&アルゼンチンの現在」を実施した。
(詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.9参照)

8 国際交流及び国際理解に関する広報

当協会が行った国際交流イベントや国際理解関係のイベントなどを協会ホームページ上にアップし、広く周知を行った。

9 和歌山県などからの国際交流事業の受託

○ 日中交流奨学事業

（詳細は、令和2年度日中交流奨学事業報告書 参照）

○ 指定管理者制度による和歌山県国際交流センター運営の受託

県から国際交流センターの運営を受託し、交流ラウンジや資料閲覧室及びサークル室の管理運営等を行うとともに、外国人生活相談員を相談窓口配置し、相談業務等を行った。

（詳細は、令和2年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 参照）

[文中：敬称略]